

競技注意事項

1. 本大会は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項により実施する。なお本協会が作成した「新型コロナウイルスに対する大会参加に関する留意点」を遵守すること。3密にならないよう十分注意し、アップ中・競技中以外のマスクの着用や手洗い等励行すること。

2. 招集について（招集所は第4ゲート避難タワー下～100mスタート地点後方）

(1) 選手は招集時間までに招集所に集合し、チェックを受ける。その後、役員の誘導に従い競技場に入場する。

(2) 招集時刻は次のとおりとする。

競技種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始30分前	競技開始20分前
フィールド競技	競技開始50分前	競技開始40分前

※ 競技者は、競技順序記載の該当する組の競技時刻に合わせて、点呼を受けること。

(5) 招集完了時刻に遅れたものは欠場とみなし、出場を認めない。

(6) リレーのオーダー用紙は当該種目、招集完了時刻1時間前までに、招集所に提出すること。オーダー用紙はTICに準備する。

3. 番組編成について（レーン順・試技順）

トラック競技のレーン順とフィールド競技の試技順は、主催者が抽選で決定し、プログラム記載の各競技者の登録番号の左に数字で示す。

4. トラック競技について

(1) スターターの合図は英語とし、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格させられる。

(2) 小学生も、スターターの合図は英語とするが、同一人が2回不正スタートした場合に失格となる。

(3) リレー競走においては、チームの出場者は同一のユニフォームを着用すること。

5. アスリートビブスについて

(1) アスリートビブス、トラック競技の腰ナンバーカードは主催者が準備する。

(2) アスリートビブスは、胸背部に確実に付けること。跳躍競技の出場者は胸背部のいずれか一方のみでよい。

(3) トラック競技の腰ナンバーカードは800m、1000mのみ使用する。右臀部やや後方に確実に付けること。

6. 用器具は競技場のものを使用するが、やりは検定後、持参のものを使用してよい。

持参したやりを使用する場合は、競技開始1時間前までに、TICに使用するやりを提出すること。

7. 競技場は全天候舗装である。また、競技用靴については、シューズに関する競技規則を適用する。

8. 走高跳のバーの上げ方は下表のとおりにする。ただし、気象条件等により変更する場合もある。

種別	練習	試技					以降3cm ずつ上げる
		1.85	1.88	1.91	1.94	1.97	
男	任意の高さ	1.85	1.88	1.91	1.94	1.97	以降3cm ずつ上げる
女		1.58	1.61	1.64	1.67	1.70	

9. 小学生フィールド競技は、3回試技とする。

10. 競技結果等については、宮崎陸上協会 Mobile サイト (<http://www.miyariku.org/keitai/index.html>) に掲載する。

